

2024年1月 ZOOM 設立20周年ボランティア会 議事

日 時: 1月26日(金) 14時30分～ オンライン

参加者: 永井(房総)、栄美子(東葛)、漆原(市川船橋)、草野(市川船橋)、篠崎(千葉四街道)、永田(東葛)、雅子(東葛)、樋口(北総)、酒井(北総)、金野(千葉四街道)

事務局: 福本・森岡(記録)

1) 進捗状況の共有(20周年特設ページを見ながら)

- ・ ロゴマーク応募状況: 4作品(1/26時点)
- ・ 2/27(火) AM ボランティア会で役員にロゴマーク応募作品の選定を行う
- ・ ボランティア会メンバーを広げていきたい

2) 記念ロゴの応募を増やすには??

- ・ ちらし配布・アプローチした先: 学校教員・関係者の知人、小学校・中学校、地域(篠崎・栄美子)
- ・ アイデアを考えるのに時間がかかるので、2月くらいに来るかも?
- ・ 新しいアプローチ先を探すより、アプローチした先にもう一度プッシュ

2) 記念誌

- ・ 5周年、10周年、15周年の記念誌の紹介

5周年 ごあいさつ(齋藤会長、赤松日本ユニセフ協会会長、県知事)、年表、数字でみる活動、ボランティアさんの寄せ書き、歴代役員の紹介

10周年 ごあいさつ(徳久会長、赤松日本ユニセフ協会会長、県知事、千葉市長、齋藤前会長)年表(機関誌からピックアップ)、数字でみる活動、ブロック活動の紹介、ボランティアさんのメッセージ・集合写真、専務理事・事務局長寄稿、役員の紹介

15周年 ごあいさつ(徳久会長、赤松日本ユニセフ協会会長、アグネス大使、長谷部大使)年表、ブロックごと写真で紹介、活動紹介(テーマ別)、ボランティアさんのメッセージ、賛助会員の紹介

- ・ 20周年記念誌の基本路線

配布先: 日本ユニセフ協会会員、ちばフレンズ会員、ボランティア、20周年式典参加者ほか

- 表紙: これまでの記念誌を継承(世界の子ども)。裏表紙は15周年と同様にSDGsロゴ。
- ごあいさつ: 例年どおり
- 20周年のあゆみ: トピック、特に新型コロナ・オンラインでの活動(海外とつながった、活動が変わった)、フレンドネーション、ボッチャ、平和を考える、子どもの権利条約、使用済み切手・外国コイン募金(寄付協力・ボランティア参加の広がり)
- ボランティアさんのメッセージ: あったほうがいい。全員に声掛け・任意
- 長きにわたって活動にかかわった方: 下村靖樹さん、松本猛さん、市原中央高校、ラブウォーク協力者、ゴルフ・ラブウォークに長く参加されている方、その他関心を持ち続けてくださっている皆さまを紹介

- 意見
 - ✦ ユニセフとは・子どもの権利・募金の使い道など、ユニセフの活動は大事
 - ✦ 活動がよくわかっていない方にもアピールできる内容がいい
→手に取ってもらうために、表紙は工夫
 - ✦ 日本の子どもについて取り上げない？ー日本は募金支援先にはならないが「子どもの権利」
「子どものやさしい空間」など日本を含めた子どもに対する活動をしていることは紹介できる
 - ✦ あゆみ：写真に撮影時期を入れ振り返る

- その他
 - ✦ 制作については事務局が作成の主体になるが、機関誌の制作ノウハウを取り入れながら。
漆原さん・篠崎さん・草野さん協力いただく。

次回 2月27日(火) 10:30 桜木

永井・栄美子・草野・篠崎・雅子・酒井・金野・福本・植嶋・永田・森岡
ロゴ作品選定と記念誌制作の打合せ

3月29日(水) 10:30 ZOOM

ロゴ決定報告、4/3ボランティアお祝い会の会についてなど

以上